

(後翅ノ一端細長ナル部分)細長ナルニ因テ *P. demetrius* ト容易ニ識別セラル、ナリ

(6) *Papilio alcinous*

P. alcinous, Kaug. Neue Schmett.t.i. 1836.

P. Spathatus, Butl. Ann. & Mag. Nat Hist.

Ser.5, vii.p.139.

日本ノ中央及南部ニ普通ナリ

夏産ハ春産ヨリ較々大ニシテ尾長シ余カ日本ノ南部ヨリ獲タル或ル標品ハ北支那ノ *P. menecius*, Feld. ニ甚々能ク似タルモノアリ

(7) *Papilio helenus*, Linn.

P. nicecolens, Butl. Ann. & Mag. Nat. •

Hist. Ser.5, vii.p.139.

此ノ美シキ種ハ四月長崎、肥後、薩摩ニ尠ナカラズ土佐ニモ亦産ス

後翅ニ在ル黄色ノ斑文ノ濃厚ナルニ就テ日本ノ種ハ特異ナリト説明セラレタリシガ確實ナラズ余ガ Hong-kong,

Foochau, 及々 Ningpo ヨリ獲タル支那産ノ標品ト異ナル所ヲ視ス

(8) *Papilio mennon*, Linn.

P. thunbergii, Siebold, Hist.Nat. Jap.p.16. (1824.)

四五月頃ニ日本ノ南部ニハ尠ナカラズ

九州ニ於テ獲タル雌ノ中デ二品トシテ全シキモノナク又雄ノ或ルモノハ雌蝶ノミニ具フル所ノ赤色ノ斑文ヲ前翅ノ基部ニ具フ余カ Ningpo, Foochau, Hong-kong, Saigon, 及々 Singapore ニ於テ獲タル標品モ亦其變化ハ一様ノ結果ヲ呈セリ

(9) *Papilio sarpedon*, Linn.

日本南部及中央ニハ甚々普通ナリ

夏産ハ春産ヨリモ常ニ大ニシテ且黒色勝レリ嘗テ *P. terebon*, Feld. (Reise Nov. Lep. i.p. 61. (1865). ト混同セシ

ガ此種ハ Ceylon ニ産スレド日本ニハ産セス (ツ、ク)

●御嶽ノ動物 余頃日神奈川縣下西多摩郡ニ所用、ア

サテ御嶽ノ山麓ヲ徘徊スル序ヲ以テ此靈場ニ詣デバヤト
氷川村ノ下蟹ハ澤トカ呼ベル澤ヨリ登リケルニ四五町程
ニシテ農家五六軒アリ休息テ山ノ様子ヲ問フニ此邊野兎
多ク猪鹿ハ稀ナリ雉子ヨリやまどり多シト答フ夫ヨリ三
十町程ノ間ハ傾斜甚シク登ルニ困難ナリシタメ他ニ注目
スル暇モナク字大楢ト呼フ所ニ至リテ道モ稍々平坦ニナ
リシカバ歩ムニ骨モ折レザレバ左ヲ顧ミ右ヲ視テ枝上ニ
飛鳴スル鳥類ヲ數フルニひよどりこげら。いなが。めじ
ろ。杉林ニあかけら。きじばとノ鳴聲アリかけずノ叫聲松
林中ニ喧シ蝶類ハ割合ニ少クくろあげは。いちもんじ殊
ニ多シ蟬類ノ山上ニ居ルモノみやまぜみ。及あかせみ此
種ハ東京ニテあぶらぜみト云フ種ニ似タレ其鳴聲大ヒ
ニ異ナレリ果シテ別種ナルヤ否ヤ詳細ハ歸京ノ後チ報道
スベシ夜ニ入りテふくろノ聲モ聞ヘケル偕テ茲ニ特筆シ
テ是迄此靈山ニ杖ヲ引カレタル諸君ニ報道否ナ質問致シ
度キ奇島アリ御嶽ノ八景ニ數ヘラル、モノニテ當山ニテ
ひきたうどりト云ヘバ兒童モ能ク其名ヲ知ル所ノ鳥ニシ

テ未ダ其形狀ヲ審カニ知ルモノナシ余モ此夜圖ラズ其鳴
聲ヲ聞ケリ始メ之ヲ聞シトキハ遠ク布施鉦ノ音ヲ聞ク如
シ近ク之ヲ聞クトキハひよ／＼ひよふ——ト聞コユ其
時家ノ主人ト對話中ナレバ何音ナルヤト問フニ彼コソ此
山ニ名高キ所ノひきたうどりナリト云ワレテ聞ケバひき
たう／＼トモ聞コユ主人曰此鳥常ニ夜ル鳴キ晝ル鳴ク稀
レナリ霧ノ深キ枝上ニ鳴クコアリ月夜ニ能ク鳴ク毎年
三月頃ヨリ十月頃迄鳴聲ヲ聞ク二羽居リテ一羽ノ聲ハ低
ク今鳴クモノハ音聲ノ高キ方ナリ雌雄ニテアラン歟何分
晝鳴カザレバ誰モ其形ヲ能ク視察セルモノナシ併シ夜中
目撃スル所ニテハ鳩ヨリ較々小ナリト云フ果シテ何鳥カ
余ノ淺學ナル其形チヲ知リテ未タ其鳴聲ヲ聞カザルモノ
尠シトセズ例ヘバぬへつくみ。Cuculus kelungensis 及ヒ
Eurystomus orientalis ノ如キ如何ナル鳴聲ヲ發スルヤ未
タ審カニセス乞フ御承知ノ諸君ハ教諭アラントヲ

●石川千代松君ノ通信 余ハ去ル七月下旬ヨリ
相州高座郡鵜沼村ノ海濱ニ來リ毎日近傍ヲ徘徊スル内動